

==札幌支部 コロナ禍突破連続企画==

コロナ禍を生き抜く 経営戦略！（第3弾）

2020年8月19日
（一社）北海道中小企業家同友会
札幌支部
TEL 011-702-3000
支部長 宇佐美 隆

コロナ禍をどのように突破するか。会員企業の知恵と、リアルな実践から学びます！

第1回

「100年先も北海道に愛される会社へ ～今だけ、金だけ、自分だけとまらないために～」

【報告者】 石屋製菓（株） 広報CSR課 亀村 建臣 氏（西・手稲地区会）
＜企業概要＞ 売上 188 億円。従業員数 1,000 名の北海道を代表する菓子メーカー。コロナを乗り切るために CSR（社会貢献）活動に力を入れている。

- とき：9月14日（月）13:00～14:00
- ところ：Zoomにて配信。または、デ・アウネさっぽろ 13 階ホール B ●参加費：無料

第2回

「コロナでも売上が蒸発させない～鉄骨階段から新分野へ～」

【報告者】 共和鉄工（株） 代表取締役 残間 巖 氏（北地区会）
＜企業概要＞ 石狩の鉄骨階段専門メーカー。釧路の残間金属工業の社長も務める。両社の合計社員は 90 名。売上 30 億円。48 歳。

- とき：9月23日（水）13:00～14:00
- ところ：Zoomにて配信。または、デ・アウネさっぽろ 13 階ホール A ●参加費：無料

第3回

「AI、IoT 技術で 3K 職場を変える～産廃処理業のウィズコロナビジネスモデル～」

【報告者】（株）EZOTEC 代表取締役 後藤 宏行 氏（中央北地区会）
＜企業概要＞ 産廃処理では道内最大手の鈴木商会のグループ企業。コロナをビジネスチャンスと捉え、ビジネスモデルの変革を目指している。

- とき：9月29日（火）13:00～14:00
- ところ：Zoomにて配信。または、デ・アウネさっぽろ 13 階ホール A ●参加費：無料

※各回、会場参加は先着 10 名までとさせていただきます。予めご了承ください。